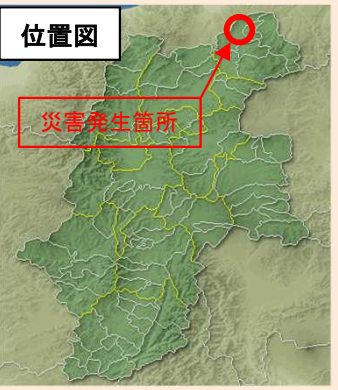


土石流を止めた桑名川砂防堰堤 ～飯山市照岡大どう～

飯山市井出川では、融雪による地下水位の上昇に起因する山腹崩落が発生し、断続的に土石流が発生した。下流に整備されていた桑名川砂防堰堤が、土砂および流木を捕捉し、下流地区(人家・鉄道・県道)への被害を軽減した。

発災場所: 飯山市照岡大どう地先
発災日時: 平成29年5月19日
被災状況: 人的被害、孤立集落なし
市道通行止め
避難勧告: 10世帯26名 (5/20 19:00)



上流崩壊地状況 (H29.5.20撮影)
【崩壊規模】
幅: 約150m
長さ: 約500m
崩壊土砂量: 約60万m³



土石流発生状況
H29.5.22 14:40頃

QRコードから動画が再生できます。



H29.5.26 撮影

桑名川砂防堰堤が
下流の人家・鉄道・
県道を保全

桑名川砂防堰堤



土石流発生前(H24)



堰堤高の約9割
まで捕捉

H29.5.20 土石流発生後



大量の流木を捕捉

H29.5.22 土石流発生後